# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 焼却灰等運搬車購入 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村東江上地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村現有の焼却灰等運搬車は、ごみ処理施設（E＆Cセンター）の焼却灰等の搬出車両として使用しているが、整備後20年が経過しており、老朽化による不具合が生じ支障をきたしている。<br>このことから、本事業により焼却灰等運搬車を購入することで、本村のごみ処理の効率化を図り生活環境の保全及び地域住民の生活環境の改善を図る。 |
| 補助事業の内容 | 焼却灰等運搬車(4t車)　1台 |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

事業費及び交付金額

| | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 円<br>6,144,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>6,144,000 |
| 交付金額 | 6,144,000 | | | | | 6,144,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業を実施したことにより、ごみ処理の効率化を及び地域住民の生活環境の保全を図ることができた。<br>今後、購入後1年間の不具合等を確認する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br><br>1）伊江村広報誌である【イーハッチャー】に掲載予定（7月頃）<br>2）村ホームページへの記載予定（7月頃）<br>3）本車両へ掲載済 |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も、定期的に点検及び整備を行い、車両の適正な状態を維持することに努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 伊江村ごみ処理施設灰出設備更新工事 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 東江上地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村のごみ処理施設（E&Cセンター）は、公害対策施設として村の自然環境及び生活環境を支えている施設であるが、稼働開始から20年が経過しており、老朽化による不具合が生じ支障をきたしている。<br>近年では、灰出設備（灰出設備コンベヤ・灰搬出コンベヤ）の部品等の腐食・摩耗が進行し、安全点検においても異常が見られており、施設の安定的な稼働が確保できていない状況である。<br>このことから、本事業により灰出設備を更新することで、施設の安定的な稼働を確保し、地域住民の生活環境の改善に寄与するものである。 |
| 補助事業の内容 | 灰出設備更新工事（灰搬出コンベヤ、灰出コンベヤ　一式） |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

事業費及び交付金額

| | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 円<br>53,900,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>53,900,000 |
| 交付金額 | 53,900,000 | | | | | 53,900,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業を実施したことにより、施設の安定的な稼働を確保し、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。<br>今後、整備後1年間の不具合等を確認する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br><br>1）伊江村広報誌である【イーハッチャー】に掲載予定（7月頃）<br>2）村ホームページへの記載予定（7月頃） |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も、定期的に点検及び整備を行い、本設備の適正な状態を維持することに努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 農地等・災害パトロール車購入 |
| 補助事業者名 | 伊江村 |
| 実施場所 | 伊江村東江前地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 現在使用中のパトロール車は、日々、農地等のパトロールに使用しており、災害時においては、被害状況等の確認を行うために使用しているが、本車両は購入から20年が経過していることから、年数経過による老朽化や故障等により、パトロールに支障をきたしている状況である。<br>このことから、本事業によりパトロール車の更新を行う事で、農地の維持管理を安定的に行える環境を維持し、地域住民の生活基盤の安全確保を図るものである。<br><br>（参考指標）<br>・令和5年度故障・不具合回数：2回／年 |
| 補助事業の内容 | 農地等・災害パトロール車　1台 |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

| 事業費及び交付金額 | | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 事業費 | 円<br>4,235,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>4,235,000 |
| | 交付金額 | 3,500,000 | | | | | 3,500,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業を実施したことにより、農地等のパトロールを円滑に行うことができ、災害等が発生した場合には速やかに現場に出動する体制を整えることができた。<br>今後1年間の不具合等を確認する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br><br>1）村ホームページへ掲載予定（7月頃）。<br>2）広報誌へ掲載（7月頃）。 |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も、定期的に点検及び整備を行い、本車両の適正な状態を維持することに努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 救急搬送車購入 |
| 補助事業者名 | 伊江村 |
| 実施場所 | 伊江村字東江前地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村の救急患者搬送車は、伊江村立診療所にて初期治療・処置を施した患者を本島の高次医療機関へ搬送しており、レスキューヘリ・救急搬送船・定期フェリー等までの搬送を担っている。<br>現在の車両は、配備後15年が経過し車両の老朽化が進み、近年ではエンジンが停止するなど支障を来たしている。<br>このことから、本事業により救急患者搬送車の更新を行うことで、安全安心に患者を搬送できる環境を維持することを目的とする。<br><br>（参考指標）<br>令和5年度　不具合・修繕回数：2件 |
| 補助事業の内容 | 救急搬送車 1台 |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

事業費及び交付金額

| | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 円<br>14,405,750 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>14,405,750 |
| 交付金額 | 11,875,000 | | | | | 11,875,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業により救急搬送車の更新を行った結果、緊急時において高次医療機関へ安定的に搬送することができた。<br>今後、整備後1年間の不具合等を確認する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で実施されている旨を、以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む）により地域住民へ周知する。<br><br>1村ホームページへの掲載予定（R7.7月頃）。<br>2本車両への（エンブレム等）表記済。<br>3村広報誌へ掲載予定（R7.7月号）。 |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も、定期的に点検及び整備を行い、本車両の適正な状態を維持することに努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 村民レク広場給水加圧ポンプ更新工事 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村字東江前地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村では、村民レク広場において村内及び村外からの来訪者がスポーツやレクリエーション、自然環境の中で交流等を行っており、村民の福祉と村の観光振興に寄与している。<br>広場内に設置されている給水加圧ポンプユニットは、整備後23年が経過しており、経年劣化によるポンプの不作動等、不具合が生じている。<br>このため、本事業により給水加圧ポンプユニットの更新を行うことで、安定的な施設運営を図り、村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与する。 |
| 補助事業の内容 | 給水加圧ポンプ更新工事（給水加圧ポンプユニット　一式） |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

事業費及び交付金額

| | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 円<br>52,580,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>52,580,000 |
| 交付金額 | 50,000,000 | | | | | 50,000,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業を実施したことより、給水加圧ポンプが正常に稼働できるようになり、安定的な施設運営を図ることができた。<br>今後、整備後1年間の不具合等を確認する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br><br>1）村ホームページ及び広報誌に掲載予定（7月頃）。<br>2）更新機器に「令和6年度沖縄防衛局調整交付金事業」と表示。 |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も適切に給水加圧ポンプの管理を行う。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 伊江村立聖苑保冷庫購入 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 字東江上地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村、東江上地区に所在する伊江村立聖苑は、村内唯一の葬祭場として村民の環境衛生及び福祉に寄与しているところである。<br>台風被害で村内全域において長時間停電し本施設の運営が停止した場合、告別式が行えないことから、ご遺体の保管場所に苦慮するため、新たに保冷庫を購入し、ご遺体の長期保存を可能としたい。<br>本事業により保冷庫を購入することで、村民の環境衛生及び福祉の向上に寄与する。<br><br>【参考】令和5年度の稼働状況（利用回数）　59回 |
| 補助事業の内容 | 保冷庫　一式 |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

事業費及び交付金額

| | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 円<br>4,708,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>4,708,000 |
| 交付金額 | 4,708,000 | | | | | 4,708,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業にて新たに保冷庫を購入したことにより、ご遺体の長期保存を可能とすることができた。<br>今後、整備後1年間の聖苑の稼働状況を確認する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br><br>1）村ホームページ及び広報誌にて掲載する（7月頃）。<br>2）本体に事業名「令和6年度沖縄防衛局調整交付金事業」及び防衛省エンブレム表記済み。 |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も、定期的に点検及び整備を行い、本保冷庫の適正な状態を維持することに努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | トラックスケール購入 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村字東江上地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村の堆肥センターでは、乳牛等のフンを堆肥化し、生産した堆肥を農地に還元することで、農用地の環境保全を目的として農業振興に寄与しているが、堆肥の計量器(トラックスケール)が購入から10年以上経過しており、老朽化による不具合が生じている。<br>このことから、本事業を実施することにより、安定的な堆肥管理を行い、農用地の環境保全に努め、地域全体の農産業振興に寄与する。<br><br>(参考指標)<br>・令和5年度 堆肥生産量:2,606.7 t／年 |
| 補助事業の内容 | トラックスケール　1台 |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

| 事業費及び交付金額 | | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 事業費 | 円<br>5,489,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>5,489,000 |
| | 交付金額 | 4,400,000 | | | | | 4,400,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業によりトラックスケールの更新を行った結果、堆肥を正確に計量することができた。<br>今後、整備後1年間の堆肥生産量を確認する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。)により周知する。<br><br>1)村ホームページへ掲載(7月)。<br>2)広報誌へ掲載(7月)。 |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も、定期的に点検及び整備を行い、トラックスケールの適正な状態を維持することに努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

<table>
<tr><td>補助事業名</td><td colspan="7">村民レク広場高圧ケーブル更新工事</td></tr>
<tr><td>補助事業者名</td><td colspan="7">伊江村長</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="7">伊江村字東江前地内</td></tr>
<tr><td>補助事業の成果の目標</td><td colspan="7">本村では、村民レク広場において村内及び村外からの来訪者がスポーツやレクリエーション、自然環境の中で交流等を行っており、村民の福祉と村の観光振興に寄与している。<br>広場内にある既存の高圧ケーブルは、整備後22年が経過しており、経年劣化による絶縁不良の症状がみられる等、不具合が生じている。<br>このため、本事業により高圧ケーブルの更新を行うことで、安定的な施設運営を図り、村民の福祉の向上と村の観光振興に寄与する。</td></tr>
<tr><td>補助事業の内容</td><td colspan="7">高圧ケーブル更新工事</td></tr>
<tr><td>補助事業の始期及び終期</td><td colspan="7">令和6年度</td></tr>
<tr><td rowspan="3">事業費及び交付金額</td><td></td><td>令和6年度</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>計</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td>円<br>7,656,000</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>円<br>7,656,000</td></tr>
<tr><td>交付金額</td><td>7,000,000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>7,000,000</td></tr>
<tr><td>補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況</td><td colspan="7">【補助事業の成果及び評価】<br>本事業を実施したことにより、安定的な施設運営を図ることができた。<br>今後、整備後1年間の不具合等を確認する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br><br>○村ホームページ及び広報誌に掲載予定（7月頃）</td></tr>
<tr><td>事業の改善措置及び今後の対応</td><td colspan="7">今後も、定期的に点検及び整備を行い、本設備の適正な状態を維持することに努める。</td></tr>
<tr><td>事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無</td><td colspan="7">無</td></tr>
</table>

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 具志漁港改良整備工事 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村字川平地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 具志漁港は、伊江村における水産業の拠点港として、地域の水産物の供給を支える施設である。<br>しかしながら、防舷材などの付帯施設の損傷や老朽化等により施設の利用に支障をきたしている。<br>このことから、本事業を実施することにより、漁港利用者の安全性を確保するとともに、地域住民の産業の振興に寄与するものである。 |
| 補助事業の内容 | 整備工事（係船曲船 10基、係船直柱 1基、防舷材 26基、梯子 2基、係船環 13基、反射板 7基） |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

事業費及び交付金額

| | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 円<br>37,768,500 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>37,768,500 |
| 交付金額 | 34,500,000 | | | | | 34,500,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業にて老朽化した防舷材等を改良したことにより、漁業利用者の安全性を確保することができた。<br>今後、漁業利用者のアンケート調査を実施予定。（6月頃）<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br><br>1）伊江村広報誌である【イーハッチャー】へ掲載（7月）<br>2）村ホームページへ掲載（7月） |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後も、定期的に点検及び整備を行い、本設備の適正な状態を維持することに努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 伊江村城山浄水場配水施設実施設計 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村字東江上地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 伊江村字東江上に所在する城山配水池は、これまで村内全域の安定給水に寄与してまいりましたが、旧耐震工法指針で設計され耐震性がなく耐用年数を超えていることから更新が必要である。<br>本事業により実施設計を行うことで、大規模災害の発生時にも耐え、その機能を維持出来る狂人な施設整備に必要な基礎となる計画の構築を図るものである。 |
| 補助事業の内容 | ・基本設計　一式<br>・実施設計　一式 |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和5年度から令和6年度 |

事業費及び交付金額

| | 令和5年度 | 令和6年度 | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 円<br>13,113,100 | 円<br>36,733,400 | 円 | 円 | 円 | 円<br>49,846,500 |
| 交付金額 | 11,000,000 | 32,928,000 | | | | 43,928,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業を実施したことにより、 城山浄水場配水施設の整備工事に向けた設計書を作成することができた。<br>今後実施予定の工事の着工の確認を行う（R7年12月予定）<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br>1）村ホームページ（R7.7月）及び広報誌にて掲載する。（R7.7月号）<br>2）地元区長会にて周知する。（R7.7月） |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後、本実施設計を踏まえ、施設の施工に繋げていく。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 伊江村環境衛生施設維持運営事業（基金） |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村立聖苑、伊江村E&Cセンター<br>伊江村産業廃棄物最終処分場 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村では環境衛生施設として、ゴミ処理施設であるE&Cセンター及び産業廃棄物最終処分場と、火葬場である聖苑が設置されており、村内の適切な自然環境及び生活環境を支えている。<br>今般、ゴミ処理施設においては、ゴミの減量化・資源化の推進が求められている状況であり、本村としては、前年度よりリサイクル業務の強化に取り組んでいる。このことから、本事業により安定的な施設の運営維持を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与する。 |
| 補助事業の内容 | 環境衛生施設の維持運営 |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成24年度から令和10年度まで |

事業費及び交付金額

| | | 平成24年度 | 平成25～令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 基金造成額 | 円<br>交付金 | 円<br>112,700,000 | 円<br>78,600,000 | 円<br>10,000,000 | 円<br>10,000,000 | 円<br>15,000,000 |
| | 市町村費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 112,700,000 | 78,600,000 | 10,000,000 | 10,000,000 | 15,000,000 |
| 基金処分額 | | 0 | 157,100,000 | 19,000,000 | 12,000,000 | 20,400,000 |
| 基金残額 | | 112,700,000 | 34,200,000 | 25,200,000 | 23,200,000 | 17,800,000 |

環境衛生施設の稼働日数

| 伊江村立聖苑 | 伊江村Ｅ＆Ｃセンター | 伊江村産業廃棄物最終処分場 |
|---|---|---|
| 聖苑：48日<br>火葬（65） | 焼却炉：206日<br>資源化施設：170日 | 産業廃棄物最終処分場：310日 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>村の火葬場である聖苑や一般廃棄物焼却炉及び資源化施設、最終処分場については、村民の公共的利用施設で今年度も業務に支障をきたすことなく施設運営をすることが出来た。また、台風及び落雷等による影響も特になく例年どおりの稼働実績であった。本事業により地域住民の生活環境の改善を図ることができたことから本事業の成果を得たものと評価した。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>１）村ホームページ（R7.7月）及び広報誌（R7.7月号）に掲載済。<br>２）地元区長会に計画内容を周知済。（R7.7月） |
| 事業の改善策及び今後の対応 | 今後も適切な施設の運営維持を行うことにより、引き続き地域住民の生活環境の改善に努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 伊江村立診療所透析センター維持運営事業 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村字川平地内（伊江村立診療所透析センター） |
| 補助事業の成果の目標 | 伊江村立診療所は、本村唯一の医療機関であり、これまで村内における医療・保健の提供及び健康の維持・増進を図ってきたが、本診療所では透析患者に対する設備が整っておらず、これまで透析を受けるためには島外の医療機関への受診しなければならず、患者の身体的精神的な負担は図り知れないものであった。<br>そのことから今般、本村の医療の充実化を図り、平成26年度に人工透析センターを開設し、透析患者の負担軽減を図った。<br>本事業により伊江村立診療所透析センターの運営事業を行うことで、安定的な維持運営を図り、地域住民の医療環境の改善に寄与するものである。 |
| 補助事業の内容 | 伊江村立診療所透析センター維持運営事業 |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成２６年度～令和１０年度 |

事業費及び交付金額

| | | 平成26度 | 平成27～令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 基金造成額 | 交付金 | 円<br>30,000,000 | 円<br>275,000,000 | 円<br>35,000,000 | 円<br>35,000,000 |
| | 市町村費等 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 30,000,000 | 275,000,000 | 35,000,000 | 35,000,000 |
| 基金処分額 | | 0 | 269,396,000 | 35,000,000 | 35,000,000 |
| 基金残額 | | 30,000,000 | 35,604,000 | 0 | 35,604,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>令和5年度実績　稼働日数　３１１日　累計患者数　２３０　人　透析回数　２８３８　回<br>年間の施設の稼働日数を確認した結果、人工透析センターの安定的な維持運営や医療の安定化による人工透析利用者の負担軽減が図られ、地域住民の医療環境の改善に寄与することが出来たことから、本事業による成果は得られたものと評価した。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>１）村ホームページ（R7.7月号）及び広報誌（R7.7月）に掲載予定<br>２）地元区長会にて事業内容を説明予定（R7.7月） |
| 事業の改善策及び今後の対応 | 今後も安定した医療の提供を確保し、透析患者の負担軽減及び安定した伊江村立診療所透析センターの維持運営を行う。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 伊江村総合運動公園施設維持運営事業 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村字東江前地内（多目的屋内運動場） |
| 補助事業の成果の目標 | 本村において、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を図る活動拠点として、多目的屋内運動場、野球場及び陸上競技場（以降「伊江村総合運動公園施設」という）の整備を進めており、その内多目的屋内運動場については、平成28年4月から供用開始、野球場は令和元年5月に供用開始をしている。<br>このことから、本事業により伊江村総合運動公園施設の安定的な維持運営を確保し、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を推進することによって、地域住民等の福祉の向上を図るものである。 |
| 補助事業の内容 | 伊江村総合運動公園施設維持管理運営事業 |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成27年度から令和15年度まで |

事業費及び交付金額

| | | 平成27年度 | 平成28年～令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 基金造成額 | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金 | 4,700,000 | 30,200,000 | 5,700,000 | 7,000,000 | 7,000,000 |
| | 市町村費等 | 0 | | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 4,700,000 | 30,200,000 | 5,700,000 | 7,000,000 | 7,000,000 |
| 基金処分額 | | 0 | 29,200,000 | 0 | 12,700,000 | 7,000,000 |
| 基金残額 | | 4,700,000 | 5,700,000 | 11,400,000 | 5,700,000 | 5,700,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業を実施したことにより、施設の安定的な運営を維持することができた。<br>また、施設利用者へアンケートを実施したところ、施設利用した際の感想で「とても良い、良い」という回答が多く寄せられたことから、地域住民等の健康増進及びスポーツ振興を推進することができたと評価する。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>1）　村ホームページ（R7.7月）及び広報誌（R7.7月号）にて掲載予定<br>2）　地元区長会にて計画内容を周知予定。（R7.7月号） |
| 事業の改善策及び今後の対応 | 今後も適切な施設管理に取り組むとともに、施設の利用促進を図る。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 伊江村水産業振興事業 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本事業の実施により、本村における沿岸漁業の振興及び漁業生産物の効率的、効果的な供給の確保と近代的な漁業経営の確保を図るとともに、新規就漁者等の確保及び育成を図る。 |
| 補助事業の内容 | 水産業振興事業への支援 |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和３年度から令和１５年度まで |

事業費及び交付金額

| | | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 | 令和６年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 基金造成額 | 円<br>交付金 | 円<br>30,000,000 | 円<br>20,000,000 | 20,000,000 | 20,000,000 |
| | 市町村費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 30,000,000 | 20,000,000 | 20,000,000 | 20,000,000 |
| 基金処分額 | | 17,646,000 | 17,624,000 | 17,833,000 | 21,473,000 |
| 基金残額 | | 12,354,000 | 14,730,000 | 16,897,000 | 15,424,000 |

**補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況**

【補助事業の成果及び評価】
令和３年度水揚量227,864kg　水揚金額171,361,488円（軽石の影響による減）
令和４年度水揚量272,867kg　水揚金額251,479,528円
令和５年度水揚量293,867kg　水揚金額271,387,591円
令和６年度水揚量223,196kg　水揚金額189,233,493円　新規就業者１名

令和６年度は、水揚量及び水揚金額ともに前年度比で減少となった。
減少の主な要因として、燃油及び資材の高騰による出漁控えや、ソデイカ漁の不漁が大きく影響した。しかしながら、漁船や漁船機器を導入したことにより、安全で効率的、効果的な漁業生産物の供給と近代的な漁業経営の確保は図られており、今後は並行して外的要因への対応も重要となる。
また、令和６年１月から開始した新規就業者支援事業においては令和６年度に１名の新規就業者の確保が図られた。
上記のことから、本事業の成果は得られたものと評価した。

【地域住民への周知の実施状況】
１）村ホームページ（7月）及び広報誌（7月号）に掲載予定。
２）地元区長会に計画内容を周知予定（7月）。

| | |
|---|---|
| 事業の改善策及び今後の対応 | 今後も、本村における沿岸漁業の振興を図る為、効果的漁業経営の確保に努める。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

<table>
<tr><td>補助事業名</td><td colspan="7">伊江村立保育所運営事業</td></tr>
<tr><td>補助事業者名</td><td colspan="7">伊江村長</td></tr>
<tr><td>実施場所</td><td colspan="7">伊江村地内</td></tr>
<tr><td>補助事業の成果の目標</td><td colspan="7">本村の保育所は、村内に居住している就学前児童に対して保育活動を実施し、子育て世代の定住を促進するため保育サービスを充実させている。<br>本事業を実施し、今後も安定的な保育所運営を行うことで、子育て世代が利用しやすい保育環境の維持を図る。</td></tr>
<tr><td>補助事業の内容</td><td colspan="7">保育士の給与　21名</td></tr>
<tr><td>補助事業の始期及び終期</td><td colspan="7">平成30年度～令和10年度</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業費及び交付金額</td><td rowspan="5">基金<br>造成額</td><td></td><td>平成30年度</td><td>令和元年～<br>令和３年度</td><td>令和4年度</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td></tr>
<tr><td>交付金</td><td>円<br>35,000,000</td><td>円<br>115,000,000</td><td>円<br>35,000,000</td><td>円<br>35,000,000</td><td>円<br>45,000,000</td></tr>
<tr><td>市町村費等</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td>計</td><td>35,000,000</td><td>115,000,000</td><td>35,000,000</td><td>35,000,000</td><td>45,000,000</td></tr>
<tr><td colspan="2">基金処分額</td><td>0</td><td>105,000,000</td><td>35,000,000</td><td>45,000,000</td><td>35,000,000</td></tr>
<tr><td colspan="2">基金残額</td><td>35,000,000</td><td>45,000,000</td><td>45,000,000</td><td>35,000,000</td><td>45,000,000</td></tr>
<tr><td>補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況</td><td colspan="7">【安定的な保育環境の維持について】<br>１）保育活動日数 291日（令和6年度）<br>２）保護者へのアンケートを実施予定（R7.7月頃予定）<br><br>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】<br>１）　村ホームページ（R7.7月）及び広報誌（R7.7月号）に掲載予定。<br>２）　保育所利用児童保護者へ園だより（R7.7月号）等により周知予定。</td></tr>
<tr><td>事業の改善策及び今後の対応</td><td colspan="7">今後とも安定的な保育運営を実施し、子育て世代の定住促進のため、保育サービスの充実を図る。</td></tr>
<tr><td>事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無</td><td colspan="7">無</td></tr>
</table>

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 伊江村救急患者搬送船運営事業 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村川平地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村では、内閣府補助により、救急患者搬送や沿岸区域での水難事故等の救助活動、災害時の物資供給活動等を行うための「伊江村救急患者搬送船」を平成26年度に整備完了し、本村内の救急医療及び危機管理体制の充実化を図ることとし、平成27年度から供用開始している。<br>本事業により、本村における伊江村救急患者搬送船の安定的な維持運営により、緊急時に地域住民を本島まで迅速に搬送するため、会場交通の確保・維持し、地域住民の生活環境の向上に寄与するものである。<br><br>（参考指標）<br>間接的指標：救急患者搬送等に係る所要時間<br>通報から出動まで　約10分（平成26年度　約15分）<br>伊江港から渡久地港まで　約15分（平成26年度　約23分） |
| 補助事業の内容 | 伊江村救急患者搬送船運営費 |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成26年度から令和8年度 |

事業費及び交付金額

| | | 平成26年度 | 平成27年～令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 基金造成額 | 交付金 | 円<br>8,000,000 | 円<br>61,544,000 | 円<br>8,700,000 | 円<br>8,700,000 | 円<br>15,000,000 |
| | 市町村費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 277,845 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 8,000,000 | 61,821,845 | 8,700,000 | 8,700,000 | 15,000,000 |
| 基金処分額 | | 0 | 50,443,182 | 7,100,000 | 8,700,000 | 31,000,000 |
| 基金残額 | | 8,000,000 | 19,378,663 | 20,978,663 | 20,978,663 | 4,978,663 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価について】<br>令和6年度搬送実績　76件<br>本事業により本島までフェリーで30分かかる航路を平均時間約15分で搬送できていることから救急患者搬送船の安定的な維持運営を行うことができ、地域住民への救急医療の向上を図ることができたことから、本事業の成果は得たものと評価した。<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>1）　村ホームページ（R7.7月）及び広報誌（R7.7月号）にて掲載予定<br>2）　地元区長会にて計画内容を周知予定。（R7.7月） |
| 事業の改善策及び今後の対応 | 今後も適切な施設運営・管理に取り組むとともに、年に数回消防機関と連携した搬送訓練を実施し、円滑な搬送が行えるよう取り組んでいく。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |

# 事　業　評　価　書

| | |
|---|---|
| 補助事業名 | 水産業支援施設整備基本計画 |
| 補助事業者名 | 伊江村長 |
| 実施場所 | 伊江村字川平地内 |
| 補助事業の成果の目標 | 本村では水産業が盛んであるが、近年、過疎化の進行により水産業を取り巻く環境は厳しくなっている。<br>このことから、観光漁業推進の取り組みとして水産業支援施設（釣り筏）を整備し、観光型体験漁業を実施することで、地域活性化を図り、地域住民の水産業の振興に寄与するものである。 |
| 補助事業の内容 | 基本計画　一式 |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和6年度 |

事業費及び交付金額

| | 令和6年度 | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 円<br>3,740,000 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円<br>3,740,000 |
| 交付金額 | 2,800,000 | | | | | 2,800,000 |

| | |
|---|---|
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 【補助事業の成果及び評価】<br>本事業を実施したことにより、水産業支援施設の整備工事に向けた基本計画を作成することができた。<br>今後実施予定の実施設計の着手の確認を行う（R7年9月予定）<br><br>【地域住民への周知の実施状況】<br>地域住民に対し、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。）により周知する。<br><br>1）伊江村広報誌である【イーハッチャー】へ掲載（7月）<br>2）村ホームページへ掲載（7月） |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後、本基本計画を踏まえ、実施設計に繋げていく。 |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 |